

佐野 眞一 さの・しんいち
1947年生まれ
ノンフィクション作家

『旅する巨人』（文藝春秋、1996年）
大宅壮一ノンフィクション賞

『阿片王』（新潮社、2005年）

『甘粕正彦 乱心の曠野』
（新潮社、2008年）
講談社ノンフィクション賞

佐藤 優 さとう・まさる
1960年生まれ
作家

『国家の罨』（新潮社、2005年）
毎日出版文化賞特別賞

『自壊する帝国』（新潮社、2006年）
大宅壮一ノンフィクション賞
新潮ドキュメント賞

『獄中記』（岩波書店、2006年）

辻井 喬 つじい・たかし
（堤 清二 つつみ・せいじ）
1927年生まれ
作家、詩人

『父の肖像』（新潮社、2004年）
野間文芸賞

『辻井喬全詩集』
（思潮社、2009年）

『叙情と闘争』
（中央公論新社、2009年）

林 真理子 はやし・まりこ
1954年生まれ
作家

『最終便に間に合えば』
（文藝春秋、1985年）
直木賞

『ミカドの淑女』（新潮社、1990年）

『下流の宴』（毎日新聞社、2010年）

東 浩紀 あずま・ひろき
1971年生まれ
批評家、小説家、早稲田大学教授

『存在論的、郵便的』（新潮社、1998年）
サントリー学芸賞

『動物化するポストモダン』
（講談社現代新書、2001年）

『クオントム・ファミリーズ』
（新潮社、2009年）
三島由紀夫賞

赤坂 真理 あかさか・まり
1964年生まれ
作家

『ミューズ』（文藝春秋、2000年）
野間文芸新人賞

『モテたい理由』
（講談社現代新書、2007年）

「東京プリズン」
（『文藝』2010年春号より連載中）

奥泉 光 おくいずみ・ひかる
1956年生まれ
作家、近畿大学教授

『ノヴァーリスの引用』
（新潮社、1993年）
野間文芸新人賞

『石の来歴』（文藝春秋、1994年）
芥川賞

『神器』（新潮社、2009年）
野間文芸賞

大澤 真幸 おおさわ・まさち
1958年生まれ
社会学者

『ナショナリズムの由来』
（講談社、2007年）
毎日出版文化賞

『不可能性の時代』（岩波新書、2008年）

『逆接の民主主義』
（角川 one テーマ 21、2008年）

井上 章一 いのうえ・しょういち
1955年生まれ
建築学者、風俗史家、
国際日本文化研究センター教員

『つくられた桂離宮神話』
（講談社学術文庫、1997年）
サントリー学芸賞

『南蛮幻想』（文藝春秋、1998年）
芸術選奨文部大臣賞

『伊勢神宮』（講談社、2009年）

小熊 英二 おぐま・えいじ
1962年生まれ
歴史社会学者、慶應義塾大学教授

『単一民族神話の起源』
（新曜社、1995年）
サントリー学芸賞

『<民主>と<愛国>』
（新曜社、2002年）
毎日出版文化賞、大佛次郎論壇賞

『1968』（新曜社、2009年）

中川家 礼二 なかがわ・れいじ
1972年生まれ
漫才師

『笑う鉄道』
（ヨシモトブックス、2008年）
を責任編集

第45回上方漫才大賞 受賞
（2010年4月）

原 武史 はら・たけし
1962年生まれ
政治学者、明治学院大学教授

『大正天皇』（朝日選書、2000年）
毎日出版文化賞

『昭和天皇』（岩波新書、2008年）
司馬遼太郎賞

『滝山コミュニケーション九七四』
（講談社文庫、2010年）
講談社ノンフィクション賞（2008年）

高橋 源一郎 たかはし・げんいちろう
1951年生まれ
作家、文芸評論家、明治学院大学教授

『優雅で感傷的な日本野球』
（河出書房新社、1988年）
三島由紀夫賞

『日本文学盛衰史』（講談社、2001年）
伊藤整文学賞

『「悪」と戦う』（河出書房新社、2010年）

竹尾 茂樹 たけお・しげき
1954年生まれ
比較文化学者、明治学院大学教授

「西表祖納のシチ祭とソール盆行事」
（明治学院大学『国際学研究』21号、2002年）

「台湾における『少数民族観光』の
現状と課題」
（明治学院大学『PRIME』No. 28、2008年）

永澤 佳祐 ながさわ・けいすけ
1987年生まれ
明治学院大学国際学部卒業生

「〈意味〉の生成論的転回」
（明治学院大学国際学部2009年度優秀卒論）